

# 富山県立高岡高等学校



## 教育機関

本校は、明治31年（1898年）に旧制中学の高岡尋常中学校として創立されました。その後、昭和23年（1948年）に新制高校の高岡高等学校となり、令和2年（2020年）に高岡西高等学校と統合され、現在に至ります。普通科と探究科学科があり、「質実剛健」・「自主自律」の校風のもと、ふるさとに誇りと愛着を持ったグローバル・リーダーの育成を目指しています。その実現に向けた取り組みの1つとして、SDGs教育を推進していきます。

<b>【目標】</b> 新たな時代に対応し、未来を切りひらく人間力を育む。	
<b>【主な取り組み】</b> 系統だったキャリア教育を推進し、日々の授業の中でペアワークやグループワーク及びICT機器の活用を通して物事を多面的に捉える力、思考力や判断力を磨き、適切に表現する力を育成する。	

<b>【目標】</b> 責任を持って資源を活用し、ゴミや無駄を減らす。	 
<b>【主な取り組み】</b> 印刷物は不要紙を再利用し、可能な限り両面印刷とする。 Googleクラスルームを活用し、紙媒体はクラス掲示1枚のみとする等工夫してペーパーレス化を進める。 使い捨てコンタクトレンズケースの回収や海岸清掃ボランティアを継続的に行う。	

<b>【目標】</b> SDGsへの意識を高め、共同でその解決方法を探る。	 
<b>【主な取り組み】</b> 普通科は「総合的な探究の時間」、探究科学科は「課題研究」などを通して、身近な社会問題や興味関心がある課題を探り、共同でその解決方法を探る。	

## 高岡を持続可能なまちにするために

SDGs(国連の掲げる17の持続可能な開発目標)や高岡市や地元企業の抱える問題等をテーマとして課題を設定し、グループ研究または個人研究を行い、質実剛健・自主自律の精神でふるさと高岡を持続可能なまちにするためにどのように貢献できるかを主体的に考えられる人材を育成すること。